

第131期 報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

TAKEBISHI REPORT

131

株
主
の
皆
様
へ



株式会社

TAKEBISHI

証券コード: 7510

伝統と革新が調和する町 京都。
ここで育った技術商社“たけびし”だからこそ、
できることがあるはずです。
私たちは、現在世界が直面する大きな環境の変化の中で、
お客様が抱えられている様々な“お困りごと”の解決に
真摯に取り組む、“京都発 最強の技術商社”を目指して、
これからも進化を続けて参ります。

代表取締役社長

小倉 勇

株主の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

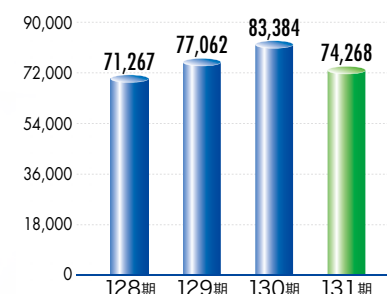
当社は1926年の創業以来、京都・滋賀地区を主力地盤に、三菱電機製品を中心とした産業用電機・電子機器を取扱う技術商社として、多くのお客様に支えられながら今日の経営基盤を築いてまいりました。

現在では営業拠点を7支店・1営業所、関係会社9社(国内5社・海外4社)へと拡大し、主力の三菱電機製品と多くのパートナー製品に加え、当社独自の技術力を活かしたオリジナル製品の開発を進めながら、お客様の多様なニーズにお応えしてまいりました。

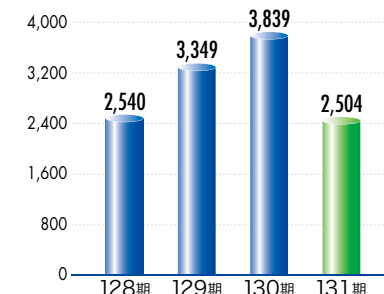
“たけびし”は、現在世界が直面する大きな環境変化に柔軟に適応し、産業機器、半導体・デバイス、社会インフラ、情報通信という社会のあらゆるシーンにおいて、お客様の様々な“お困りごと”の解決に取り組む“トータルソリューション技術商社”として、時代の最先端で挑戦を続けてまいります。今後とも“たけびし”をご愛顧賜りますよう、何卒よろしくお願い致します。

決算ハイライト(連結)

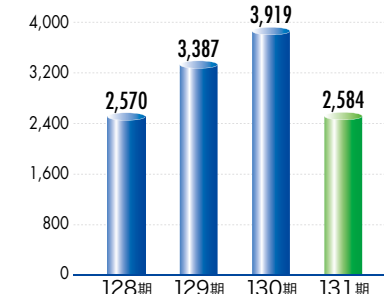
売上高 **742億68**百万円
(単位:百万円)



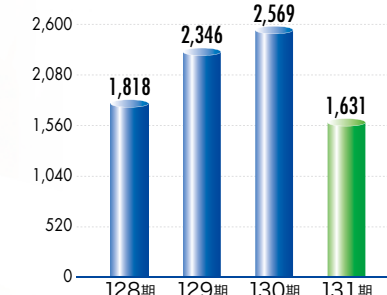
営業利益 **25億4**百万円
(単位:百万円)



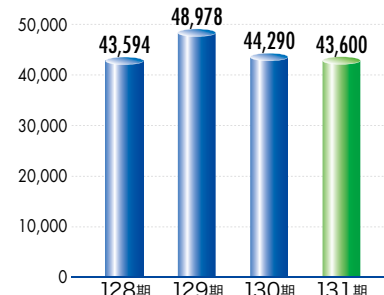
経常利益 **25億84**百万円
(単位:百万円)



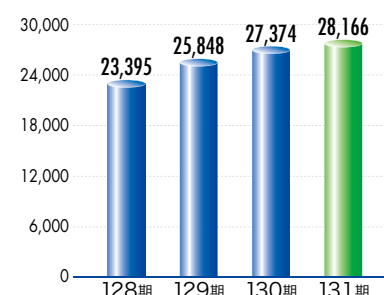
親会社株主に帰属する
当期純利益 **16億31**百万円
(単位:百万円)



総資産 **436億0**百万円
(単位:百万円)



純資産 **281億66**百万円
(単位:百万円)



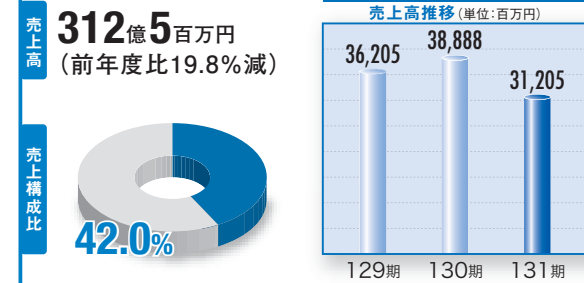
連結貸借対照表(要旨)			(単位:百万円)		
科 目	当連結会計年度 (2020年3月31日現在)	前連結会計年度 (2019年3月31日現在)	科 目	当連結会計年度 〔2019年4月 1日から 2020年3月31日まで〕	前連結会計年度 〔2018年4月 1日から 2019年3月31日まで〕
資 産 の 部					
流 動 資 産	34,293	35,260	売 上 高	74,268	83,384
固 定 資 産	9,307	9,029	売 上 原 価	64,126	71,922
POINT-1 資 産 合 計	43,600	44,290	売 上 総 利 益	10,141	11,462
負 債 の 部			販売費及び一般管理費	7,637	7,623
流 動 負 債	14,278	15,514	営 業 利 益	2,504	3,839
固 定 負 債	1,155	1,400	営 業 外 収 益	203	212
POINT-2 負 債 合 計	15,434	16,915	営 業 外 費 用	123	133
純 資 産 の 部			経 常 利 益	2,584	3,919
株 主 資 本	27,250	26,325	特 別 利 益	39	-
その他の包括利益累計額	915	1,048	特 別 損 失	57	10
POINT-3 純 資 産 合 計	28,166	27,374	税金等調整前当期純利益	2,566	3,908
負 債 純 資 産 合 計	43,600	44,290	法人税、住民税及び事業税	858	1,299
(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。			法人税等調整額	77	39
			当 期 純 利 益	1,631	2,569
			親会社株主に帰属する当期純利益	1,631	2,569
			(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。		

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)			(単位:百万円)		
科 目	当連結会計年度 〔2019年4月 1日から 2020年3月31日まで〕	前連結会計年度 〔2018年4月 1日から 2019年3月31日まで〕	科 目	当連結会計年度 〔2019年4月 1日から 2020年3月31日まで〕	前連結会計年度 〔2018年4月 1日から 2019年3月31日まで〕
POINT-4 営 業 活 動 による キャッシュ・フロー	3,857	△ 559	現金及び現金同等物に 係 る 換 算 差 額	13	△ 29
POINT-5 投 資 活 動 による キャッシュ・フロー	△ 667	△ 487	現金及び現金同等物の 増 減 額 (△ は 減 少)	2,483	△ 1,958
POINT-6 財 務 活 動 による キャッシュ・フロー	△ 718	△ 881	現金及び現金同等物の 期 首 残 高	4,657	6,615
現金及び現金同等物の 期 末 残 高	7,141	4,657	(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。		

財 務 ポ イ ン ト	
POINT-1 資産合計(流動・固定資産)	当連結会計年度末における資産の残高は、流動・固定合計で前連結会計年度末比6億89百万円減少し、436億0百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加24億83百万円があったものの、商品の減少17億83百万円、売上債権の減少16億13百万円があったことによるものであります。
POINT-2 負債合計(流動・固定負債)	当連結会計年度末における負債の残高は、流動・固定合計で前連結会計年度末比14億81百万円減少し、154億34百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少6億48百万円によるものであります。
POINT-3 純資産合計	当連結会計年度末における純資産の残高は、前連結会計年度末比7億91百万円増加し、281億66百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加9億25百万円によるものであります。なお、当連結会計年度末の自己資本比率は64.6%となっております。
POINT-4 営業活動によるキャッシュ・フロー	営業活動の結果得られた資金は、38億57百万円(前連結会計年度は5億59百万円の使用)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益等が25億66百万円、たな卸資産の減少が17億53百万円あったことによるものであります。
POINT-5 投資活動によるキャッシュ・フロー	投資活動の結果使用した資金は、6億67百万円(前連結会計年度は同4億87百万円)となりました。これは主に、長期前払費用の取得による支出が4億0百万円あったことによるものであります。
POINT-6 財務活動によるキャッシュ・フロー	財務活動の結果使用した資金は、7億18百万円(前連結会計年度は同8億81百万円)となりました。これは主に、配当金の支払額が7億6百万円あったことによるものであります。

[FA・デバイス事業]

産業機器システム Industrial equipment and Systems

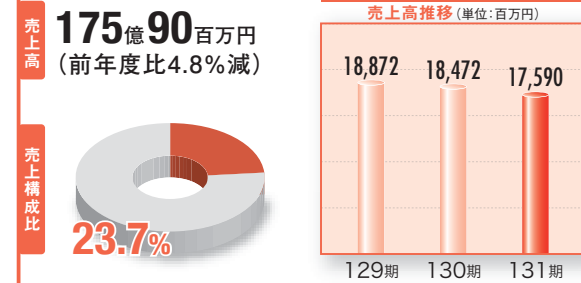


前年にあった産業用加工機の大口案件の影響に加え、半導体製造装置、衛生関連、電子部品実装機向けを中心にFA機器が低調に推移しました。

この結果、当部門全体の売上高は、前年度比19.8%の減少となりました。



半導体・デバイス Semiconductors and Devices



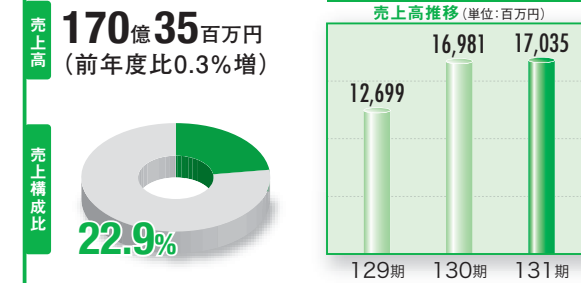
セキュリティ関連等のODMビジネスやPC、駅務関連向けデバイスが増加したものの、半導体製造装置、産業機器関連向け半導体が減少しました。

この結果、当部門全体の売上高は、前年度比4.8%の減少となりました。



[社会・情報通信事業]

社会インフラ Social Infrastructure

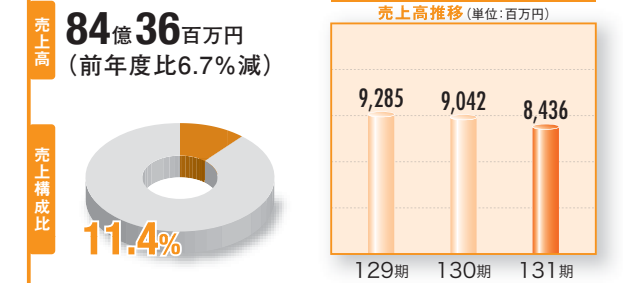


前年にあった大口特高変電設備案件の影響はあったものの、病院向け放射線治療装置やCT、MRI等の診断装置が大幅に増加しました。

この結果、当部門全体の売上高は、前年度比0.3%の増加となりました。



情報通信 Information and Communications equipment

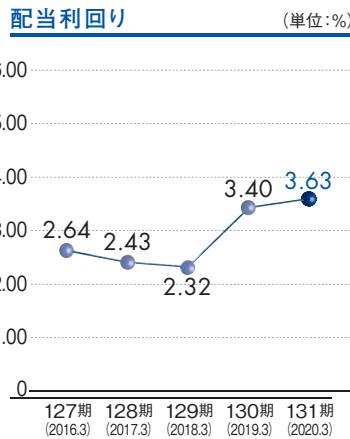
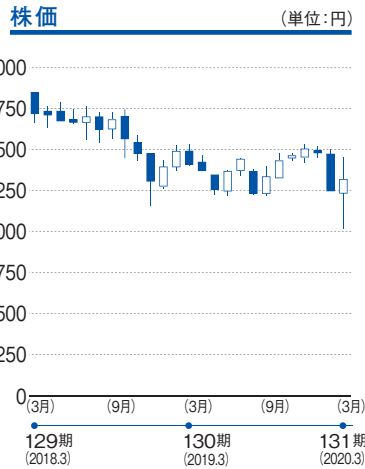


情報システムがアミューズメント向けやWindows7サポート終了に伴うOA機器更新需要等で増加したものの、主力の携帯電話が不採算店舗の閉店に加え、端末販売台数の落ち込みにより減少いたしました。

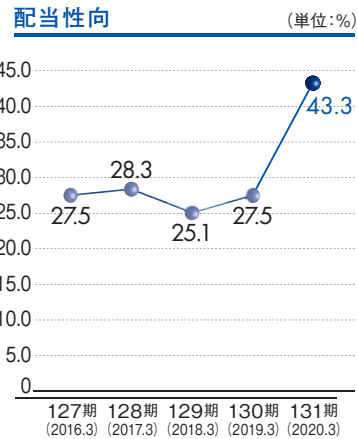
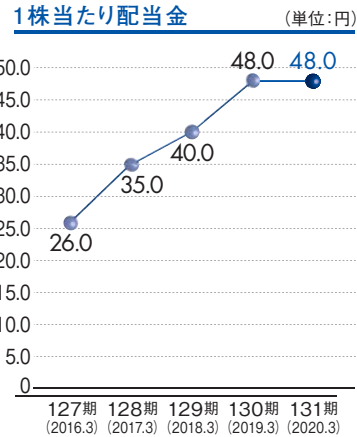
この結果、当部門全体の売上高は、前年度比6.7%の減少となりました。



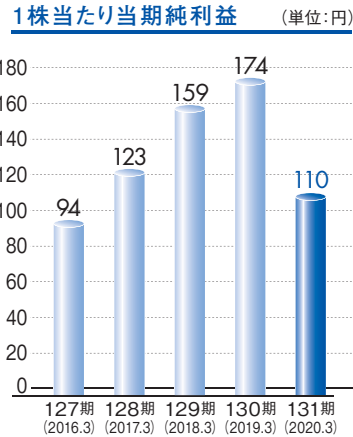
株価・配当利回りの推移



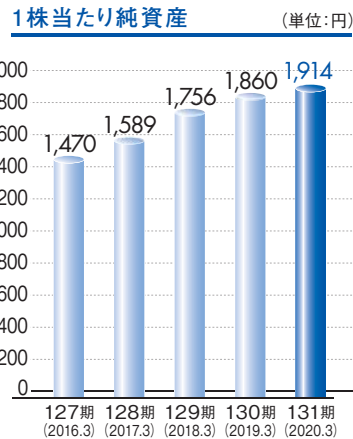
1株当たり配当金・配当性向の推移



1株当たり当期純利益・1株当たり純資産の推移



(注)円未満を切り捨てて表示しております。



(注)円未満を切り捨てて表示しております。



トピックス

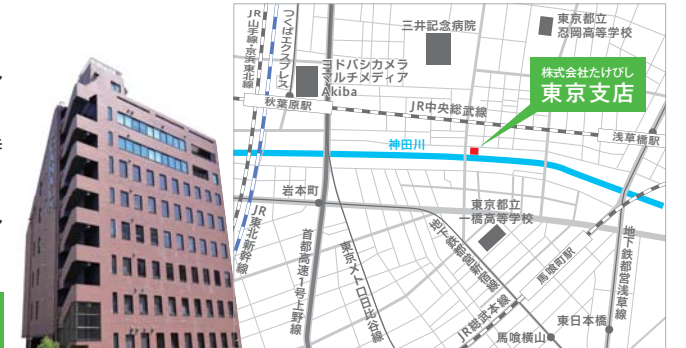
Topics.1

事務所移転のご案内

東京支店を移転

当社はこの度東京支店を移転致しましたので、ご案内申し上げます。
これを機会に支店社員一同決意を新たに、皆様のご期待にお応えすべく業務に精励いたす所存でございます。
今後とも引き続きお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

東京都千代田区東神田三丁目1-2 ユニソ東神田三丁目ビル8F
TEL 03-6852-7100 FAX 03-6852-7102



Topics.2

成長戦略

梅沢無線電機株式会社を子会社化

当社は梅沢無線電機株式会社の発行済株式100%を取得し、子会社化致しました。
梅沢無線電機株式会社は、東京、北海道、仙台を中心に事業を展開し、基板受託開発やオリジナルブランド基板の開発に強みを持つ技術商社です。特に半導体・デバイス事業において、基板受託開発をはじめとした当社との共通の強みを持ち、営業エリア・販売先の重複が少ないことから、今後高いシナジー効果が期待できます。

※2020年3月30日に取締役会決議、契約締結 2020年4月1日(132期)株式取得し子会社化



Topics.3

社会貢献活動

たけびし SOCCER DAY 開催

2020年1月18日に地域貢献の一環として、キッズサッカー教室「たけびし SOCCER DAY」を開催致しました。京都府内の小学生を中心に多くの皆様にご参加頂き、京都サンガF.C.様のコーチによるスクールにて「たけびしスタジアム 京都」の芝生のピッチでサッカーを楽しんで頂きました。



会社情報

商 号 株式会社 たけびし
英文商号 TAKEBISHI CORPORATION
設 立 1926年4月24日(大正15年)
資 本 金 25億5,472万5,400円
上 場 市 場 東京証券取引所市場第一部
人 員 従業員(連結)600人(単独)393人
総人員(連結)727人(単独)426人
※総人員には臨時雇用を含む。
本 社 京都市右京区西京極豆田町29番地
支 店 東京(東京都千代田区) 名古屋(名古屋市中村区)
滋賀(滋賀県彦根市) 栗東(滋賀県栗東市)
畿北(京都府福知山市) 大阪(大阪市北区)
九州(福岡市博多区)
営 業 所 甲府(山梨県甲府市)
関係会社 国内:(株)フジテレコムズ、(株)TSエンジニアリング、
竹菱興産(株)、(株)ファーストブレイン
海外:竹菱香港有限公司、竹菱香港有限公司 深圳連絡事務所
竹菱(上海)電子貿易有限公司
TAKEBISHI EUROPE B.V.
TAKEBISHI(THAILAND)CO.,LTD.
ホームページ <https://www.takebishi.co.jp>

役員及び執行役員 (2020年6月25日現在)

取締役会長	藤原宏之
代表取締役社長	小倉本之
取締役専務執行役員	橋本孝彦
取締役上席常務執行役員	亀井和彦
取締役常務執行役員	坂口浩志
取締役執行役員	岡垣克寛
取締役執行役員	中内武久
取締役(相談役)	岩田司
社外取締役	黒澤明
取締役(常勤監査等委員)	松本茂行
社外取締役(監査等委員)	河本善紀
社外取締役(監査等委員)	山田紀夫
常務執行役員	竹中秀夫
執行役員	吉村光史

株式情報

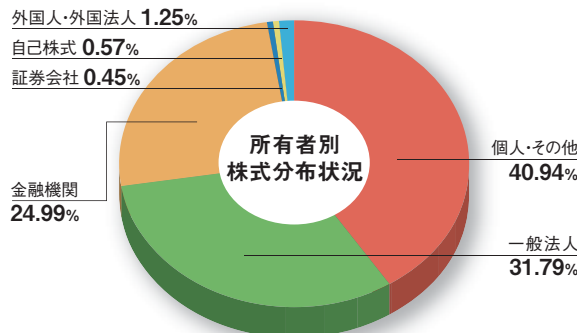
- 発行可能株式総数: 28,280,000株
- 発行済株式の総数: 14,798,600株
- 株主数: 15,776名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱電機株式会社	2,340	15.90
株式会社立花エレテック	1,059	7.20
株式会社サンセイテクノス	763	5.19
たけびし従業員持株会	712	4.84
株式会社三菱UFJ銀行	562	3.82
矢野チズ子	438	2.98
株式会社京都銀行	428	2.91
三菱UFJ信託銀行株式会社	326	2.22
京都中央信用金庫	253	1.72
株式会社滋賀銀行	237	1.61

(注) 1. 持株比率は自己株式(83,905株)を控除して計算しております。
2. 株式会社立花エレテックの持株数には、株式会社立花エレテックが退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式600千株(持株比率4.08%)を含んでおります。

株式分布状況



株主様
向け

INFORMATION



IRサイトのご案内

当社のIRサイトでは、IRニュースや決算情報、業績ハイライト等を掲載しています。最新情報を分かりやすくご提供できるよう取り組んでおりますので、ぜひご覧ください。



最新情報 IRニュース・決算情報をご覧ください。



業績ハイライト 過去からの業績推移等をグラフでご覧いただけます。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月下旬
3月31日
剰余金の配当 期末3月31日
中間9月30日
(その他必要ある場合は、公告のうえ設定します)

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同 連 絡 先 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話(通話料無料)0120-094-777
(土・日・祝祭日を除く9:00~17:00)

公告方法 電子公告の方法により行います。
(ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。)
公告掲載URL (<https://www.takebishi.co.jp>)

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎ致します。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払い致します。

<https://www.takebishi.co.jp>

本社／〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町29番地 TEL (075) 325-2111 FAX (075) 325-2250



環境に配慮した植物油インキを使用しております。